

令和 6 年度「未来に伝える山形の宝」新規登録の概要

No.	項目	内容
1	取組みの名称	旧山形藩水野家ゆかりの文化遺産
	団体名	山形豊烈打毬保存会（会長 赤星 拓） 【山形市】
	構成文化財	豊烈神社の打毬（県指定無形民俗文化財） 豊烈神社、水野三郎右衛門元宣銅像、水野三郎右衛門元宣宅跡、 水野三郎右衛門元宣墓地及び処刑地
	取組み内容	・ 古式打毬の奉納及び記録保存 定期奉納の継続、YouTube 等による記録保存 ・ 次世代への保存・継承活動 小学生による徒打毬^{かち}の継続、講話の開催 ・ 備品等の管理・整備 衣装や毬杖、用具等の管理及び整備 ・ PR 活動 ホームページや案内板等を活用した情報発信
	写真	 豊烈神社の打毬 （県指定無形民俗文化財）
		 打毬の様子

No.	項目	内容
2	取組みの名称	先人との繋がりを感じられる場所 町内最古の建造物天養寺観音堂を巡る
	団体名	中村観音堂保存会（代表 長岡 英雄） 【飯豊町】
	構成文化財	天養寺観音堂（県指定文化財 建造物）、 天養寺跡地、木造聖観音立像（県指定文化財 彫刻）、田園散居集落
	取組み内容	・ 構成文化財の保存修理、維持管理 天養寺観音堂の保存修理、各構成文化財の保全活動 ・ 普及活動、情報発信 講演活動、観光物産館等と連携した情報発信 ・ 環境整備活動 実施エリアの草刈りや散策ルート等の整備 ・ 小中学生への伝承活動 町教育委員会と連携した歴史文化伝承の機会の創出
	写真	 天養寺観音堂 （県指定文化財 建造物） ※R4 の大雨で被災し、R6～7 にかけて修復工事実施中（県 で補助）
		 環境美化活動の様子